2020年2月某日

差枚	-1034枚	RANK	C

実戦機種

SLOTバジリスク～甲賀忍法帖～Ⅲ、パチスロ ディスクアップ、
SLOTまどか新編、SLOTバジリスク～甲賀忍法帖～絆2

実戦レポート

ついに来た。前作が好きだった人もそうでない人も、スロッターなら誰もが意識せざるを得ない「バジリスク絆2」の導入である。高設定を惜しみなく使う今回のホールに、この注目機種への期待も相まってか、オレがお邪魔した日の中ではおそらく今までで最高の約200人が抽選に参加。その中で「46番」を引いたオレが入店すると、大本命の絆2はもちろん取れるはずもなく、それ以外の人気AT・ART機も目ぼしいところはほぼ埋まってしまっていた。それならばと確保したのは、数ヵ月前に再導入されて以降、一度も目立った活躍のない「SLOTバジリスク～甲賀忍法帖～Ⅲ」だ。絆2とあわせて、高設定が使われるならば今日だろう、との読みである。

…いきなり周期を2連続スルー。甘かった。弱チェリーも全然出ないし、設定6への期待は最速で最底辺まで下がってしまったが、中途半端に時間をかけさせられてから判明するよりは良かったと思おう。高設定らしき挙動がハッキリと見えない午前中のうちなら、チャンスはある！といっても、どれが当りかハッキリしないからこそ、まだ期待が残る台はそう簡単には空かないのだがな。この時間で空いているのは、リスクの大きいART機とか、あるいは高設定が入りづらいと思われている機種とか…そうそう、こういう「パチスロ ディスクアップ」とかね。前回の実戦でもあーだこーだ言いながらちょっとだけ打って、すぐ捨てたっけな。まぁ打ってみるけど。

でも、期待しつつもすぐ裏切られた、あの時の残念さがまだ残っていたオレは、「どうせ今回も…」と思って200Gくらい打ってヤメてしまった。店内を見回すと、バジ絆2は意外と苦戦しているようだが、まぁ6号機だしな。それ以外は…うわっ、前回朝から狙ってスカった北斗天昇が当りっぽい！　こうなると、全台系狙いはもう厳しそうだなぁ。あとは特定末尾を早めに見抜いてゲットできるかどうかか。それもこの高稼働じゃ難しそうだが…。

そんなことを考えながら何周か歩き回って、3台目に選んだのは「SLOTまどか新編」。これがまた絶妙に設定推測しにくい展開で、メダルが大きく増えもせず減りもせず、時間だけがどんどん費やされていく。本当にこの機種はよくできてやがるぜ。そのまま時刻は夕方を過ぎて、さすがにそろそろ高設定の在りかが明らかになってきた。もっとも驚くべきは、「SLOTバジリスク～甲賀忍法帖～絆2」が、全台高設定じゃなかったこと。オレも確認のため打って、キッチリ返り討ちにあってやったので間違いない。そしてもう一つショックだったのは、オレがちょっとだけ打ってヤメたディスクアップが、特定末尾の当りパターンにガッチリ該当していたこと。前回の苦い思い出さえなかったら…！　せめてBIGを1回引くまで粘れていれば…！　残念無念なC級。